

警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に1度は、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら



- ① 電源を切る
- ② お買い上げ店またはソニーサービス窓口にて修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故の原因となります。

注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号

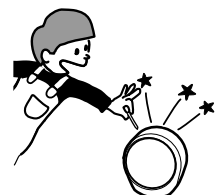


警告 下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

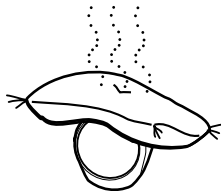


内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



本体を布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因
となることがあります。



注意 下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺**の家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。



電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲

による**大けが**や**失明**を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

本機では以下の電池をお使いいただけます。電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
単3形アルカリ、単3形マンガン

危険 乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

警告

- 機器の表示に合わせて+と-を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷ついたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

SONY

アクティブスピーカーシステム

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRS-A3F

©2005 Sony Corporation Printed in Thailand

正しくお使いいただくために

取り扱い上のご注意

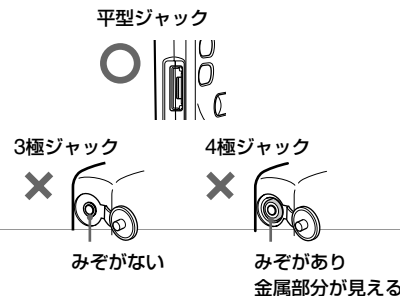
- スピーカーユニット、内蔵アンプ、キャビネットは精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- キャビネットが汚れたときは、中性洗剤を少し含ませた柔らかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので、使わないでください。
- 次のような場所は避けてください。
 - 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど、温度の高い所。
 - 窓を閉め切った自動車内(特に夏季)。
 - 風呂場など、湿気の多い所。
 - ほこりの多い所、砂地の上。
 - 時計、キャッシュカードなどの近く。(防磁設計になっていますが、録音済みテープや時計、キャッシュカード、フロッピーディスクなどは、スピーカーの前面に近づけないでください。)
- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 持ち運ぶ際、フロッピーディスクやクレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、スピーカーシステムの近くに置かないでください。

- 平らな場所に設置してください。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 持ち運ぶ際、フロッピーディスクやクレジットカードなど磁気の影響を受ける物は、スピーカーシステムの近くに置かないでください。

携帯電話でお使いいただく際のご注意

- 通話に使用することはできません。また通話中は携帯電話に接続したプラグを抜き、携帯電話と離してください。ノイズの原因となります。

- お使いの携帯電話のイヤホンマイクジャックをお確かめください。



ご注意

平型ジャックにしか接続できません。

モニター画面に色むらが起きたら

このスピーカーシステムは防磁型(JEITA*)のため、モニターのそばに置いて使うことができますが、モニターの種類により色むらが起こる場合があります。

色むらが起きたら

いったんモニターの電源を切り、15~30分後に再び電源を入れてください。

それでも色むらが残るときは

スピーカーをさらにモニターから離してください。

さらに

スピーカーの近くに磁気を発生するものがないようにご注意ください。スピーカーとの相互作用により、色むらを起こす場合があります。

磁気を発生する物

ラック、置き台の扉に装着された磁石、健康器具、玩具などに使われている磁石など。

主な仕様

スピーカー部 型式	フルレンジ後面開放型 防磁設計(JEITA*)
使用スピーカー インピーダンス	直径 57 mm 3.2 Ω
定格入力 最大入力	0.2 W 0.4 W
アンプ部 実効出力	80 m W + 80 m W (全高調波歪10%、1 kHz、 3.2 Ω)(JEITA*)
入力	ステレオミニプラグ付き入力 コード(約1 m) プラグアダプター(ステレオ ミニジャック ↔ 平形プラグ) (約10 cm)
入力インピーダンス	4.7 kΩ (1 kHz)
電源部・その他 電源 乾電池持続時間 (5 mW + 5 mW 出力時)	単3形乾電池2本 ソニー乾電池R6P (SR) 約20時間 ソニーアルカリ乾電池LR6 (SG) 約40時間
最大外形寸法	約78 × 88 × 64 mm (幅/高さ/奥行)
質量	約260 g (乾電池含まず) ご使用時約290 g (乾電池含む)

付属品	単3形乾電池(2) 保証書(1) プラグアダプター(ステレオ ミニプラグ ↔ 平形プラグ) (1)
別売りアクセサリ	プラグアダプター PC-234S(ステレオ標準プ ラグ ↔ ステレオミニ ジャック)、PC-236MS(ミ ニプラグ ↔ ステレオミニ ジャック) 接続コードRK-G138(ステ レオ2ウェイプラグ ↔ ステ レオミニジャック)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

* JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル …… ☎0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでの利用は 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX …… 0466-31-2595

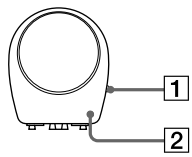
受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

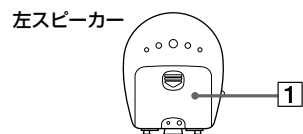
各部のなまえ

前面



- 1 POWERスイッチ
- 2 電源ランプ

裏面

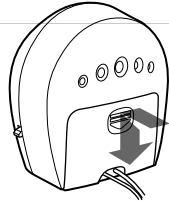


- 1 電池ケース

電源—乾電池で使う

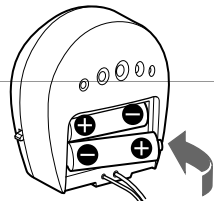
- 1 左スピーカー裏面にある電池のふたを矢印の方向にスライドさせて開ける。

電池のふたは、はずれます。



左スピーカー (裏面)

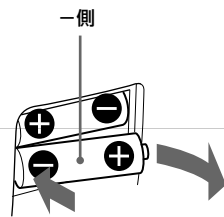
- 2 付属の単3形乾電池を入れる。



単3形乾電池2本
(左スピーカーのみ)

- 3 電池のふたを閉じる。

乾電池を取り出すには



乾電池の交換時期

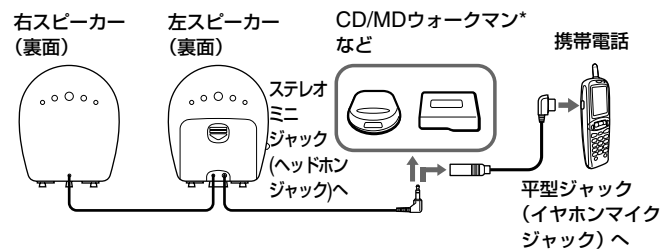
乾電池が消耗してくると、左スピーカーにある電源ランプのちらつきが多くなり、暗くなります。また、音がひずんだり、雑音が多くなったりします。その場合は、乾電池を2本とも新しいものと交換してください。

乾電池の持続時間 (5 mW + 5 mW 出力時)

電池の種類	持続時間
ソニー乾電池 R6P (SR)	約20時間
ソニーアルカリ乾電池 LR6 (SG)	約40時間

接続—携帯電話または、ウォークマンなどにつなぐ

本機からコードを取り出したら、聞きたい機器に接続します。



* “ウォークマン”、“WALKMAN”はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。

携帯電話につなぐには

付属のプラグアダプターをお使いください。

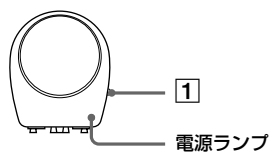
右スピーカーから音が出ないときは

ラジオなどのモノラルジャックにつないだときは、左スピーカーからしか音が出ないことがあります。別売りのプラグアダプターPC-236MSを使うと左右のスピーカーから音が出ます。

標準タイプのヘッドホンジャック(カセットデッキなど)につなぐには

別売りのプラグアダプターPC-234S、または接続コードRK-G138をお使いください。

使いかた



- 1 POWERスイッチをONにする。
電源ランプが点灯します。音量はCD/MDウォークマンなど、つないだ機器側で調節します。

聞き終わったら

POWERスイッチをOFFにしてください。電源ランプが消えます。

ご注意

CD/MDウォークマンのメガベース機能は解除してください。ひずみの原因になることがあります。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置
音が割れる、またはノイズが出る	入力信号が大きすぎる。 接続した機器のバスブースト機能を使用している。 乾電池が消耗している。	接続した機器の音量を下げる。 バスブースト機能を解除する。 乾電池を2本とも新しいものと交換する。
音が小さい、または音が出ない	POWERスイッチがOFF/DIRECTになっている。 接続した機器のVOLUMEつまみが最小(MIN)に絞られている。 入力コードがしっかり接続されていない。 乾電池が消耗している。	POWERスイッチをONにする。 接続した機器のVOLUMEつまみで調節する。 入力コードを確実に接続する。 乾電池を2本とも新しいものと交換する。
	入力コードがしっかり接続されていない。 テレビに近すぎる所に設置されている。 携帯電話で使用している際に、着信がきた。	入力コードを確実に接続する。 テレビから離して設置する。 携帯電話に接続している平形プラグを抜き、本機を携帯電話から離す。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではアクティブスピーカーシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

収納の仕方

図の様に本体を組み合わせ、スピーカーコードを巻きつけて下さい。

